

各位

## 遠鉄グループ 2020 年度中間決算について

当上半期は、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出自粛により消費活動が落ち込み、景気は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループは、前例のないこの事業環境下においても、「地域とともに歩む総合生活産業」として、お客様の生活に欠かせない商品・サービスを提供し続けるよう努めるとともに、グループ横断的に人材を活用し、全社一丸となって、刻々と変化する情勢に対応してまいりました。

その結果、当上半期における当社グループの連結業績につきましては、営業収益は前期から239億円減少の824億7百万円(前中間連結会計期間比22.5%減少)、経常利益は3億4千8百万円(前年同期比88.6%減少)、中間純損失は1億4千6百万円(前中間連結会計期間より20億8千5百万円減少)となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの収束時期が見通せない中、経済の大幅な減速が継続することが予想され、企業の収益低下を受けて雇用や所得の悪化による更なる需要の落ち込みが懸念されるため、当社グループにおいても厳しい経営環境が続くものと考えられます。しかし、このような状況の中でも、当社グループは地域になくてはならない存在として、生活インフラである公共交通を守り、安全安心な商品・サービスを提供し続けるべく、お客様と従業員の健康と安全を第一と考え、感染予防対策に努めてまいります。

なお、2020年度の年間連結業績につきましては、営業収益は1,840億円(前年同期比14.8%減少)、経常利益は10億円(前年同期比80.2%減少)、当期純利益は、かろうじて赤字を回避する見込みです。

### (別紙)

- (1) 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況
- (2) 業績推移(連結決算・セグメント別営業収益・セグメント別営業利益)
- (3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

\*\*\*\*\*

この件に関する問い合わせ先

遠州鉄道株式会社 経営企画部

## (1)遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

### ① 運輸事業(鉄道事業・バス事業・タクシー事業など)

移動の自粛や感染予防が求められる社会状況において、公共交通機関の利用者は急減し、空港・高速バスは運休を余儀なくされるなど鉄道事業やバス事業は甚大な影響を受けました。このような非常に厳しい局面を乗り越えるため、飛沫防止シートの設置や車内換気の徹底など、感染拡大防止に取り組む一方で、雄踏営業所と館山寺営業所の統合や天竜営業所を車庫化するなど、運営体制のスリム化を実施するとともに、需要に応じたダイヤの調整など、輸送体制の効率化を図り、地域公共交通の維持に努めてまいりました。乗車人数につきましては、鉄道 3,550 千人(前年同期比 34.1%減少)、路線バス 7,526 千人(前年同期比 36.8%減少)、貸切バスの運行回数は 2,601 回(前年同期比 82.3%減少)となりました。

タクシー事業におきましては、平日は高齢者の通院控えや WEB 会議やテレワーク等の働き方の変化により出張利用が減少し、土日においても冠婚葬祭や同窓会等の各種イベントの中止による外出控えが要因となり、利用者が大きく減少しました。運行回数につきましては、705 千回(前年同期比 46.1%減少)となりました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は、35 億 5 千 5 百万円(前年同期比 52.7%減少)となりました。

### ② リテールサービス事業(百貨店業、食品スーパー業)

百貨店業では、緊急事態宣言下の 4 月 20 日から 5 月 10 日の期間は地下の売り場を除き休館を行ったほか、その他の期間も営業時間短縮を実施いたしました。そのような中、EC サイトの強化などデジタルを活用した顧客接点を拡大することにより、新たな生活様式に対応しながら、お客様の利便性向上に努めました。

食品スーパー業では、内食需要の高まりや、マスク・除菌関連商品への需要集中により、売上は好調に推移しました。また、グループ人材を活用した買い物かごやカート、店舗内の消毒を実施し、お客様が安全安心にお買い物いただけるような店舗運営を行いました。

以上の結果、リテールサービス事業の営業収益は、329 億円(前年同期比 23.5%減少)となりました。

### ③ モビリティサービス事業(自動車販売業、石油製品販売業)

自動車販売業におきましては、本年 5 月からトヨタ車の全車種併売化がスタートしたことにより、これまで以上に販売競争が激化する環境の中、本年 7 月に静岡トヨタ自動車(株)とネットトヨタ浜松(株)を会社統合することにより、間接部門の効率化と営業部門の強化を一層進めました。

以上の結果、モビリティサービス事業の営業収益は、310 億 9 千 5 百万円(前年同期比 13.6%減少)となりました。

### ④ レジャーサービス事業(旅行業、ホテル・旅館業など)

旅行業におきましては、旅行需要の減少に伴い遠鉄トラベルの店舗12店舗を3店舗へ縮小いたしました。さらなる経営効率化を図るため、本年9月に遠州鉄道(株)が(株)遠鉄トラベルを吸収合併いたしました。バンビツアーの利用者数につきましては、1,390人(前年同期比98.3%減少)となりました。

ホテル・旅館業におきましては、4月の緊急事態宣言の発令により営業休止を余儀なくされ、宣言解除後も各施設において観光客・ビジネス旅行客需要の回復が見通せず、営業休止を継続い

たしました。一部施設では個人客や少人数の利用客を対象に順次営業を再開しましたが、団体客の宿泊や大人数の宴会需要が前年に比べて大きく減少しました。宿泊者数につきましては、ウエルシーズン浜名湖12,879人(前年同期比75.8%減少)、ホテルコンコルド浜松15,517人(前年同期比68.5%減少)、ホテル九重313人(前年同期比99.1%減少)、浜名湖パルパルの入園者数は59,109人(前年同期比74.0%減少)となりました。

以上の結果、レジャーサービス事業の営業収益は、5億8千8百万円(前年同期比87.5%減少)となりました。

#### ⑤ 不動産事業(不動産業、建設工事業)

不動産業におきましては、外出を控えながら物件の購入を検討されたいお客様の要望に応えるべく、インターネット上で時間や場所を問わず物件を内見できる「バーチャルオープンハウス」の対象物件を拡充し、非対面でのサービス提供を積極的に実施することで、感染予防対策に努めました。

建設工事業におきましては、遠鉄建設で2棟目となる「ブライトタウン早出ザ・コート」を本年7月に着工いたしました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は、65億2千7百万円(前年同期比1.2%減少)となりました。

#### ⑥ その他の事業(保険代理業、介護事業、自動車運転教習業、ビル管理業、業務請負業、情報サービス業など)

介護事業におきましては、「ラクラス西ヶ崎デイサービス」を開設し、デイサービス全体の定員の合計は629人に増え、静岡県西部地域で最大規模となりました。またホスピタリティの高い観光バスのガイドの活用により、サービスのさらなる向上に努めました。

自動車運転教習業におきましては、通学教習での入校が好調に推移しました。

業務請負業におきましては、遠鉄アシストでは、運営する指定管理施設において利用者が減少する中、感染予防対策を徹底し、利用されるお客様の信頼性向上に努めました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は、77億4千万円(前年同期比9.5%減少)となりました。

## (2)業績推移

### ① 連結決算

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2019 年度	2020 年度	2019 年度比	2019 年度	2020 年度 (見込)	2019 年度比
営業収益	106,396	82,407	77.5%	216,214	184,000	85.1%
営業利益	2,804	1	0.1%	4,602	1,000	21.7%
経常利益	3,043	348	11.4%	5,069	1,000	19.7%
当期純利益	1,938	▲146	—	1,361	0	0.0%

### ② セグメント別営業収益

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2019 年度	2020 年度	2019 年度比	2019 年度	2020 年度 (見込)	2019 年度比
運輸事業	7,510	3,555	47.3%	14,482	8,000	55.2%
リテールサービス事業	43,030	32,900	76.4%	87,586	66,000	75.4%
モビリティサービス事業	35,985	31,095	86.4%	71,274	72,000	101.0%
レジャーサービス事業	4,714	588	12.4%	8,446	2,000	23.7%
不動産事業	6,604	6,527	98.8%	18,128	16,000	88.3%
その他の事業	8,550	7,740	90.5%	16,297	20,000	122.7%

### ③ セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	中間			年間		
	2019 年度	2020 年度	2019 年度比	2019 年度	2020 年度 (見込)	2019 年度比
運輸事業	165	▲1,561	—	▲91	▲2,400	—
リテールサービス事業	711	690	97.0%	1,133	1,200	105.9%
モビリティサービス事業	143	604	421.6%	523	1,000	191.2%
レジャーサービス事業	250	▲959	—	▲144	▲1,300	—
不動産事業	679	607	89.4%	1,840	1,200	65.2%
その他の事業	852	458	53.8%	1,405	1,300	92.5%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3)遠鉄グループ各社の主な事業内容(2020年9月30日現在)

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	自動車整備業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
リテールサービス事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
モビリティサービス事業	自動車販売業	静岡トヨタ自動車(株) (株)トヨタレンタリース浜松
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
レジャーサービス事業	旅行業	遠州鉄道(株)
	ホテル・旅館業、遊園地事業	遠州鉄道(株)、遠鉄観光開発(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)
	建設工事業	遠鉄建設(株)
その他の事業	保険代理業	遠州鉄道(株)
	介護事業	遠州鉄道(株)
	自動車運転教習業	(株)遠鉄自動車学校
	ビル管理業、業務請負業、 健康スポーツ業、食品検査事業	遠鉄アシスト(株)
	情報サービス業	遠鉄システムサービス(株)

グループ会社数 13 社(遠州鉄道含む)